

テーマ、課題

テーマ1	漢字との出会いを愉しむ。
	漢字をストーリーとして表現する活動を通じて、漢字の世界観に出会う。

授業や活動

なんの	教師の学び合いの活動、自律的継続的な日本語学習のストラテジーを考える活動
いつ どのくらい	所要時間: 60分程度
どこで	教師向けセミナー、教師のアイデア交換の場など
対象	フィリピンの公立ハイスクールの日本語教師を想定しています。(日本語を学びながら、中学生のための日本語授業も担当する、もともと他教科の教師)

達成目標

漢字への興味関心、理解を深める。
授業で紹介したい漢字のストーリーをアニメーションで創作し、教師コミュニティでシェアする。

模擬ワークの計画(準備、当日の時間配分や進行など)

- レベルにあった読み物を紹介しておく。(準備)
 - 読み物のなかで、出会った未知の漢字を出し合う。(5分)
 - 未知の漢字について、まずは文脈から想像する。(5分)
 - グループで、気になった漢字についての情報をリサーチし(リサーチ方法についても、シェアしよう)リサーチをもとに、漢字ストーリーをシンプルなアニメ作品として作成。(35分)
- (サンプルとして、ファシリテーターの作成した作品例を示す。)
- 時間があれば、ナレーションのSCRIPT(英語、フィリピン語)も作成してもらう。
- 教師コミュニティのパドレットで、共有し発表。(15分)
ふりかえりのシェア。

メモ 講習会での話し合い、アドバイスなど